

グラフィックサービス

発行：一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

ジャグラは一般財団法人日本情報経済
社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です



GS

No.795
2018
02

■ 巻頭企画

新シリーズ ジャグラ賛助会員に聞く①

アドビ システムズ (株)

—— 印刷会社の皆様のご協力なしに我々の製品は普及していきません

神津島で地域資源の有効活用

桑を使った観光用紙漉きと菓子製造

—— (株)興栄社(東京・城東) / ジャグラ全国協議会事例発表より

■ 特別企画

事業承継について

—— ジャグラ全国協議会配布資料より

JIS改正に伴うPMS変更の留意点①

■ 連載・シリーズ

GP認定制度について③

—— VOC排出を抑制し、社員の健康を守りましょう!

温孔知新①⑦

■ NEWSとお知らせ

SPACE-21 **大分のセミナーに全国から55名が参加**

東グラ **1.22 新春賀詞交歓会に250名が参加**



ジャグラ HP にて
本誌 PDF 版を公
開中。PDF 版は紙
媒体より約1週間
早い毎月中旬頃に
ご覧いただけます。



なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。
会長の中村耀です。

ジャグラ文化典福岡大会は、地元の
石井実行委員長をはじめ、支部会員の
皆さまが準備を頑張っておられます。
地協の皆さまも広い九州で集まるのが
大変ですが、お手伝いをしています。

ジャグリストの皆さま、6月はずいぶん
福岡にご参集くださいますようお願いいた
します。昨年発足したマスターズクラブ
の皆さまも、是非ご参加くださるようお
願いします。福岡に皆で集まって、有意
義で楽しい集いにしましょう！

なお、本号に福岡大会の広告案内を
同封しましたので、是非ご協力をお願い
いたします。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭言

01 第60回ジャグラ文化典福岡大会開催にあたり

—— 福岡大会実行委員長/福岡県支部長 ロータリー印刷(株) 石井 謙二

● 巻頭企画

02 新シリーズ: ジャグラ賛助会員に聞く①

アドビ システムズ (株)

—— 印刷会社の皆様のご協力なしに我々の製品は普及していきません

04 神津島で地域資源の有効活用

桑を使った観光用紙漉きと菓子製造

—— (株)興栄社/東京・城東 ジャグラ全国協議会の事例発表より

● 特別企画

08 事業承継について

—— ジャグラ全国協議会配布資料より

12 JIS改正に伴うPMS変更の留意点①

—— 改正法への対応等 主な変更点は4項目に

● 連載・シリーズ

16 GP認定制度について③

—— VOC排出を抑制し、社員の健康を守りましょう！

26 温孔知新①⑦

—— 孔版界の写楽、孔版の名づけ親 織田子青

● NEWSとお知らせ

20 1.10 第53年度第四回理事会を開催

—— 中村会長の続投を内定、次期予算方針も決まる

23 業界の動き

SPACE-21 大分 12.2 大分のセミナーに全国から 55 名が参加

日印機協 1.17 新年互礼会を開催

ジャグラ宮城 1.19 新春祝賀会を開催

東グラ 1.22 新春賀詞交歓会に 250 名が参加

SPACE-21 東北ブロック 1.27 新春ミーティング開催

TOPICS 製本技術で特許を取得！ (有)日良居タイムス / 山口
訃報 増田理事、急逝

29 ジャグラBB HOTNEWS

21 ジャグラ情報チャンネルのご案内

28 ジャグラ スケジュール表

第60回ジャグラ文化典 福岡大会開催にあたり

福岡大会実行委員長/福岡県支部長
ロータリー印刷(株)

石井 謙二



思えば 30 年前、昭和も終わりを告げる前年の昭和
62 年 8 月 21 ～ 24 日に、第 30 回軽印刷文化典・第 22
回総会が福岡市ホテルニューオータニ博多で開催され
ました。大会の一環として、韓国軽印刷業界との交流
大会が韓国ソウルの新羅ホテルで開催されたのも感慨
深い思い出です。福岡大会参加者のうち 100 名余が渡
韓するなど、有意義なものとなりました。

当時の福岡は協同組合＝県支部の組織で、62 社の
会員を誇り、全国で例を見ない福岡市からの受託事業
(タイプ・印刷業務)もあり、共同購買事業を含めて
年間事業収入が 6000 万円を超えていたため、潤沢な
資金で来福の皆様をもてなしたものです。



あれから 30 年、皆さんがご承知の通り、業界の経営、
技術、生産形態は大きく変わりました。当時の福岡は
支店経済の中核であって、関門海峡を渡って福岡に転
勤となると、まるで島流しになったように思われてい
ました。しかしながら最近では、人口増加も急激で、空
港も近く、新幹線もあり、島流しから天国に変わって
きました。家族も一緒に転居して家を構える程で、安
価で新鮮な魚介・野菜が豊富で、市内には楽しい施設、
近郊では名所旧跡も多く、九州各地からの若者も多く
訪れています。

また、博多港は戦後、引き揚げ船の着く港でありま
したが、今では大型客船が年間 300 隻以上も寄港、台
湾、中国、韓国の観光客が福岡に上陸し、全国でも有
数の来訪者で年中賑わっています。九州各地に足を延
ばす観光客も多く、各地を潤しているようです。

そのような福岡でジャグラ文化典が開催されますこ
とは、我々実行委員にとりまして大いに期待するこ
ろでございます。皆様がお見えになって喜んでいた
だけることが我々にとって一番の刺激となることと思
います。

どうか、大挙して福岡・博多に来ちゃんしゃい 待っ
とうけんね。そして、福岡にジャグリストが集い大い
に現在(いま)と未来(あす)を、語りたいものです。

私ども支部もこの大会を機に、現在の状況を捉え、
みんなで知恵を出し合って、設備、従業員の適正化を
図り、近い将来協業化を推進したいと思っております。
成功事例などがありましたらご教示をいただければ幸
いと思います。

とりとめのない挨拶となりましたが、全国の仲間お
よびご家族の大勢の皆様の参加を首を長くしてお待ち
しております。

アドビ システムズ (株)

“印刷会社の皆様のご協力なしに我々の製品は普及していきません”

ジャグラ賛助会員企業にお話を伺う新シリーズがスタートします。第1回目はジャグラDTPスクールやジャグラコンテストInDesignの運営に多大なるご支援をいただいているアドビ システムズ (株)。ジャグラBBでお馴染みの影山史枝キャスターが本社へお邪魔し、DTP製品担当の岩本崇氏にお話を伺いました。



取材陣は、アドビが本社を構える東京品川区 JR 大崎駅前にそびえ立つ高層ビル「ゲートシティ大崎」へと足を運んだ。

出迎えてくださったのはDTP製品を担当する岩本崇氏。ロビーには世界各国のクリエイターが制作した作品が飾られ、ゲストを楽しませてくれる。さらには、Photoshopを模した遊び心あふれる記念撮影スポットが用意されていた。制作担当者には馴染み深いPhotoshopのツールアイコンを手に、自らがPhotoshopの作業画面の中に入り込んだような写真が撮れるのだ。

記念撮影後は、アドビが毎週木曜 20 時から配信しているライブ番組「Creative Cloud 道場」の撮影スタジオを見学。普段は社内会議室として利用している場所を、毎回番組配信前にスタジオへと変装させているとのこと、今



▲ (左)「Creative Cloud 道場」進行役である Creative Cloud エバンジェリスト仲尾毅氏
(右) DTP 製品担当の岩本崇氏



回特別に“スタッフオンリー”の場所まで潜入させていただいた。ここでは同番組の司会進行役である Creative Cloud エバンジェリスト仲尾毅氏にも同席いただき、配信日当日の段取りや、ライブ配信を継続する上での苦労話を伺った。

スタジオ見学後はホールへ移動し、岩本氏と影山キャスターの対談へとうつった。

Creative Cloud 活用のメリットとは

■影山 私は技術サポートで印刷会社に訪問する機会があるのですが、最新アドビ製品の「Adobe CC (Creative Cloud)」をお使いの企業は意外と少ないように感じています。CC を使うメリットはどんな点でしょうか？

■岩本 Creative Cloud が旧来の製品と違うところは、サービスが充実している点です。まず、数多くのフォントを追加費用なく使える「Typekit」や、スマホアプリと連携してコンテンツを作ることができる機能など。その他にも Creative Cloud にはインターネットを通じてクリエイティブワークをサポートする機能が数多くあることを知っていただきたいです。

■影山 「Typekit」では、和文フォントも使えると聞いたのですが、現在何書体ぐらい揃っているのでしょうか？

■岩本 現在、173 種類の日本語フォント、そして 1 万

を超える欧文フォントをご利用いただけます。

■影山 CC のライセンスがあれば、それらのフォントが使い放題ということですね。制作面で非常にメリットがあるサービスだと思います。それ以外に、制作面で CC を活用するメリットはありますか？

■岩本 制作面で役立つサービスに「CC ライブラリ」というライブラリの機能があります。クリエイティブワークは“素材との格闘”という一面があると思うのですが、このライブラリに素材を登録しておくことで、複数のアプリケーションをまたいだ素材の活用や、スタッフ間での素材の共有が簡単にできるようになります。

■影山 ライブラリ機能を使えば、遠隔地の方とも素材を共有できるということですね。また、印刷会社では校正のやりとりにも活用できそうですね。

■岩本 はい、その通りです。ワークフロー全体をサポートする、それが Creative Cloud のサービスになります。

印刷会社に優しい CC のサービス

■影山 新製品やバージョンアップなど、2018 年で注目すべきトピックがありましたら教えてください。

■岩本 Creative Cloud は常に進化していますので、今年もより使いやすく、より便利な機能を皆様にお届けできると思います。また、Creative Cloud は最新バージョンだけでなく、古いバージョンも使えるようになっており、現在 6 つのバージョンをインストールしてご利用いただけます。印刷会社の皆様は、複数のバージョンに対応しなければならぬと思いますが、そういったニーズにも十分対応できるサービスになっているということもぜひ知っていただきたいです。

■影山 さすが岩本さん、DTP 製品のご担当だけに、印刷会社が複数バージョンに対応しなければならないといった事情もよくご存知ですね。

■岩本 それから、クリエイターの方が作成したデータを



▲ Creative Cloudのライセンスで利用できる「Typekit」。現在173種の和文フォント、1万を超える欧文フォントを提供。

印刷会社に安全にパスできるように、Creative Cloud では必要なファイルを収集してくれる「パッケージ機能」が各アプリケーションについています。特に Illustrator の入稿データについては、このパッケージ機能を使ってデータ入稿するよう、クライアントの方に促していただくことで、画像の漏れなどデータ入稿時の不備を防ぐことができると思います。

■影山 印刷会社ではデータの安全性も重視されていると思いますので、非常に嬉しい機能ですね。

CC 出力対応店へご応募ください

■影山 では、ジャグラ会員の皆さんにメッセージがありましたらよろしくお願いします。

■岩本 アドビでは、Creative Cloud の出力に対応している「出力対応店」を広く募集しております。北は北海道、南は沖縄まで、現在 788 の店舗にご協力いただいておりますが、もっともっと数を増やしたいと思っています。やはり印刷会社の皆様のご協力なしには我々の製品、特に新しいバージョンは普及していきませんので、ジャグラ会員の皆様にもぜひご応募いただきたいと思います。

■影山 出力対応店に応募すると、アドビさんのサイトの CC 出力対応店リストに会社名と URL を掲載していただけるということですか？

■岩本 はい、その通りです。ご応募いただくと、私宛に応募紙がラブレターとして届きますので、ご協力のほどお願いします。

■影山 岩本さん宛のラブレターがたくさん届くことを、私もお祈りしています。本日はありがとうございました。

Creative Cloud 出力対応店へのご応募は Web から！

▼Creative Cloud

出力対応店一覧&申込用紙

<https://www.adobe.com/jp/information/creativecloud/printshop.html>



アドビ本社訪問の様様をジャグラBBで配信中！

今回の企業訪問のフルバージョン取材映像をジャグラBBでご覧いただけます。

▼ジャグラニュース「アドビ本社訪問」

<https://www.jagrabb.net/0004/0001/C0000153>



事例紹介

神津島で地域資源の有効活用

桑を使った観光用紙漉きと菓子製造

(株)興栄社(東京・城東)
——ジャグラ全国協議会の事例発表より

昨年のジャグラ全国協議会で行われた会員企業の事例発表が「大いに参考になった」と好評でしたので、その要約を誌上掲載いたします。第一回は菅野潔副会長の会社、興栄社さんによる島興しの事例です。

×

神津島ってどんな島？

皆さん、こんにちは。今日は現在弊社で進めている神津島の島興し事例を発表させていただきます。この企画は「平成 28 年度東京都地域中小企業応援ファンド助成金事業」に応募して採択され、約半年間準備をし、2017 年 7 月からスタートをしたもので、現在少しづつ売り上げを立てている事業です。

まず、神津島を簡単に紹介すると「時間がゆっくり流れる東京都の島」ということです。都内から 180 km 離れた伊豆七島のうちの一つの島で、アクセス手段は大型客船・高速船・セスナなど。横浜・熱海・下田からも行くことができます。



全国協議会で自社の事例を紹介する菅野副会長



周囲は 22 km、車でゆっくり走って 30 分で回れる小さな島です。人口は 2000 人弱で、近年は年配者が多くなってきています。気温は最高 32℃、最低 6℃。気温については、南の島の暑いイメージがありますが、空気が澄んでいるため紫外線は強いものの、最高気温は都内よりも低く、日陰に入ると夏でも過ごしやすい島です。

産業の柱は漁業（金目鯛や赤イカ）と観光ですが、観光客減少と島民の高年齢化によって、民宿が最盛期の 3 分の 1 になり、受け入れるキャパも少なくなっていました。島民の生活は決して裕福ではないのですが、必要以上の華やかな生活を求めないために、とても満足した日々を過ごしているように感じます。

和紙の紙漉き体験

島興しのお手伝いをするようになったきっかけですが、当社は 20 年来、島内の印刷物を受注してきました。

地域資源の有効活用

左) 同社が手掛けた神津島関係の印刷物



神津島の地域資源である桑（上段）と湧水（下段）に目をつけて紙漉き体験に結びつけた



紙漉き体験の様子
上段左から）枝からの皮をはぐ作業、不要な部分を削る作業、叩いて繊維にする作業
下段左から）紙漉きの様子、天日干し、出来上がり

左) 体験教室のリーフレット

そうした利益面や人間関係での土台があり、ゼロからのスタートでなかったため、取掛かりは比較的スムーズでした。

神津島の地域資源として目についたのは、桑と湧水です。昭和 50 年代の農地改革で養蚕業が衰退してしまった結果、桑の木が野生化し、島内の厄介者となりました。木の生長が早く、日当たりを悪くしてしまったり、実が落ちて汚してしまう事が、好かない理由です。実は、食べるととても甘くて美味しいです。

また、「東京名湧水 57 選」にも選ばれている湧水がありますが、有効利用がされていませんでした。

これらを何とか地域資源として利用できないかと考えた結果、「観光客向けの桑を使った和紙の紙漉き体験」に行き着きました。紙漉き体験は、説明も含めて約 1 時間 30 分のプログラムです。その内容は、
①枝からの皮をはぐ作業（都内から来る人が多いので、皮をはぐ作業体験は珍しいようです）
②不要な部分を削る作業
③叩いて繊維にする作業
④紙漉き
⑤天日干しして出来上がり
といったところです。



上段左から) グラノーラの材料、パッションフルーツジャム
下段左から) 乾燥中の明日葉、出来上がったグラノーラ

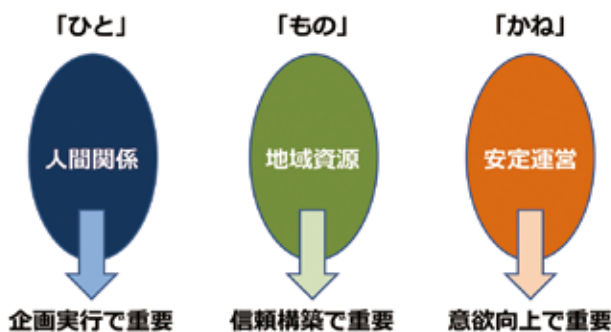
菓子製造・販売

紙漉き体験以外にも菓子製造・販売もしています。島民で興味のある方を集め、グラノーラの作り方教室を開きました。グラノーラの材料の多くは、市販のものを調達して加工しています。パッションフルーツは、夏の間に農家の方に安く分けてもらい、ジャムにして冷凍保存をしておきます。また、明日葉や桑の葉も洗浄して乾燥させ、パウダーにして保管しています。

現在、桑・明日葉・パッションフルーツ・イカなど、4種類のグラノーラを製造しており、お土産として島内4箇所と、東京港区の竹芝桟橋「夢アイランド」で販売しています。

大切に思う事

皆さんが地域興しに挑戦してみたいと思った時に、頭に入れておいた方がいいことを、私の経験からお話ししておきます。それは「ひと・もの・かね」の大原



則です。(左下図参照)

①「ひと」→ 人間関係 → 企画実行で重要

相談やお願い事、アドバイスを聞ける人を多く作ることが、企画実行することにおいて重要です。

②「もの」→ 地域資源 → 信頼構築で重要

多くの人は地域資源の有効利用には協力的です。この事をうまく整理して伝えることは、信頼の構築として重要です。

③「かね」→ 安定運営 → 意欲向上で重要

新規事業には開発費が必要です。従来の仕事を土台にして、関係者への支払いを維持することは、意欲の向上において重要です。

続けるための五か条

私が地域で活動するうえで決めていることは、以下の5項目です。

①儲けることを前提に考えない

協力してくれる人が居なくなる最大の要因です。

②トータルで利益を確保する

印刷の仕事と合わせてトータルで考えています。

③地域(島)の人と関わりを持ち、信頼関係を築く

地域の人に参加してもらい、仕事として働いてもらいます。

④絶対にあきらめない

思ったように動かなくてもそれは当然です。今までの生き方が違うのですから、逆に我々がその地域のスタイルに合わせ、変わらなくてはなりません。

⑤新たな事業(夢)への展開

常に次のことを考え、地域の人に伝えることで、色々な可能性が生まれ、希望が溢れてきます。

×

以上が私からの「神津島で地域資源の有効活用」についての報告です。皆さんの地域においても、色々な可能性があると思いますので、参考になれば嬉しいです。ご清聴ありがとうございました。神津島に行きたくなったら、ぜひ私にご連絡ください！

(文責：編集部)

FUJIFILM
Value from Innovation

「仕事」を可視化する。
「働き方」を改革する。
「ICT時代」を勝ち抜くために。

xmf

「生き残る」よりも「勝ち残る」。未来へ向けてICT時代を「勝ち抜いていく」。そのためにいま必要なのは抜本的な「働き方改革」であり、それを実現する最も有効なソリューションの一つが「ワークフロー変革」です。すべてを、XMFにお任せください。徹底した「工程の自動化・高速化」、「仕事の見える化」によって、XMFが労働生産性を高め、クライアントの信頼性を高め、印刷会社の企業経営に揺るぎない革新をもたらします。

【XMFによる『働き方改革』の5大効果】

- IT を駆使し、つねに「早く正確な経営判断」を下せるようになる
- 工程全体の生産性だけでなく一人あたりの生産性がアップする
- 小ロット・多品種・短納期の仕事でも安定した利益が得られる
- クライアントに、印刷会社ならではの視点で幅広い提案が行なえる
- 永続的な成長を目指し、積極的に新たな取り組みに挑戦できる

あなたの会社を、もっと自由に。もっと強く。

FUJIFILM WORKFLOW

xmf

次世代ハイブリッドワークフロー

事業承継について

ジャグラ全国協議会配布資料より

(株)文化ビジネスサービス (東京・港)

ジャグラマーケティング委員長 齋藤秀勝



ジャグラマーケティング委員会（齋藤秀勝委員長）は、事業承継を活動テーマのひとつとしており、本誌でも度々関連記事を掲載してきました。以下は昨年のジャグラ全国協議会において配布した、齋藤委員長によるレポートの抜粋です。

今期、委員会の事業の一つとして、事業承継（含むM&A）の研究を行ってきました。業界の今後を考えるうえで、自分たちの現状を知ることも大事であり、ひいては組合員の減少が問題にもなっている今だからこそ重要だと思ったからです。

日本の経済社会の真の復活は、中小企業にかかっているとも言われていますが、その理由は何でしょうか。日本の戦後から高度経済成長期・バブル時代には、数多くの企業が勃興したといわれています。実際、統計（厚生労働省「雇用保険事業年報」）を見ると両期の起業が非常に多く、それだけ仕事量も豊富であったことがうかがえます。しかし、それ以外の時期でもある一定数以上の起業が常にあり、それだけ独立精神の強い時代であったことが分かります。逆に現在は、アントレプレナー講座・起業家養成など、起業を進める動きはあるものの、実際は起業率を廃業率が上回る時代となっています。会社の寿命が30年と言われて久しいですが、実際に30年前と言うとバブル期にあたります。帝国データバンクの『起業に関する実態調査』では、新規起業によって新技術・新商品・新サービス・新生産方

式などのイノベーションが起こることが分かっていますが、これは新規参入企業だけが起こすものではなく、継続企業においても十分な可能性があります。そのためには事業承継やM&Aが、一つのターニングポイントとなると考えられたのです。

バブル崩壊から約30年、リーマンショックから約10年、回復傾向にある日本経済。東京オリンピックも3年後に控え、経済全体が上向きに感じられるようになりました。株価も緩やかですが堅調に上昇しており、バブル後最高値を更新しています。翻って、印刷業界にその傾向が見られるかというと、あまり感じる事ができていないのが現状ではないでしょうか。どちらかというと業績好調の企業と、横ばいから減収の企業と2極化が進んでいるようにも感じられます。

中小企業の廃業が倒産を上回り、今後も廃業・休業・解散が多くなると言われています。日本の企業の99.7%が中小企業（小規模企業は85.1%）で、経営者の年齢はいわゆる団塊の世代といわれる60代以上が約60%を占めるため、今後も廃業・休業・解散が増えると思込まれているわけです。それは企

■事業継続（承継）を断念した理由（%）	
将来の業績低迷の予測での消極的	55.9
後継者不在	22.5
誰にも相談できなかった	9.9
個人保障・個人財産の担保が障害	3.6
考えてこなかった	2.7
業績低迷で考える暇なし	1.8
その他	3.6

■廃業回避の可能性の取組み（MA/%）	
早期の事業承継への取組み	9.2
新事業への取組み	4.5
販路拡大	4.1
経営計画の定期的な見直し	2.0
専門家への相談	2.0
マーケティング調査	1.6
企業内部管理の撤退	1.6
取引先財務状況の把握	1.4
設備投資の見直し	1.1
早期の債務整理	1.1
突発的な事故や災害に備えた保険	0.7
廃業は避けられないと判断	40.3

業のライフサイクルの新陳代謝としてではなく、黒字（資産超過）でも廃業するというケースが多くみられ、事業承継をしなかった理由として、「先行きの業績不安」という漠然とした思いから消極的になっていることが分かります。

実際に廃業した経営者は、「廃業回避の可能性の取組みはあったのか？」という問いに対して、「廃業やむなし」という回答に次いで、「早期の事業承継への取組み」「新事業への取組み」と答えており、『実はやっておけばよかった事がある』と後悔の念がある経営者も多くいたのです。別の視点からみても、事業承継を行った企業では、後継者が「新事業の立上げ」、「新商品開発」「販路拡大」など、引継ぐ前と後での事業ドメインの変化がある会社とない会社では、業績の違いが顕著に現れており、旧態依然のままであれば、確かに「先行きの業績不安」という所では図らずもあたっています。

しかし事業を営むうえで、「新事業の立上げ」「新商品開発」「販路拡大」などは経営者が一番大事にしてきた部分であり、実は経営者の高齢化により、20～30年前と比べて経営意欲の減退が一番の原因ではないかとも思われます。もっと言えば、企業は常に変化し続けなければならないということの現れでもあるといえます。その変化をある時から止めてしまったために、このような結果があるのではないかと考察しました。掲載データは、中小企業全体の調査結果ですが、概ね会員の企業規模ならびに経営者の年齢ともに当てはまる部分が多くあると見受けられたため、引用させて頂きました。

バブル崩壊・リーマンショックと大きな波を乗り越えるために手堅く経営してきた今が、変化を行う時期と理解していても、トラウマのように先行投資に対して慎重になりすぎているのではないかとも思えます。別の調査では資産超過の黒字企業でも、先行投資を行わない企業は10年以内の廃業リスクが高く、財務状況が苦しくても先行投資を行う企業の方が業績を伸ばす傾向があるという結果も出ています。企業も変化をし続けなければ存続できないことの現れでしょう。

次に、企業経営者であれば企業を存続させたいという思いは

誰もが同じだと思われますが、断念する理由の大きな問題として後継者問題があります。従来であれば、親族継承が多かった中小企業ですが、現在では親族以外の第三者承継も多くなってきているものの、依然後継者がいない企業が多く見受けられます。それは「生涯現役」だと、現経営者が頑張りすぎているせいではないのか？ それでも時代にあった事業ドメインの見直しや、新規事業・新商品開発などに着手していれば、良い方向が見出せるでしょう。しかし多くの企業は後継者がなく、事業ドメインも旧態依然というのが現実です。自分の代だけで良いと考えている節もあるかもしれません。

事業承継における後継者育成期間は、概ね3年必要と考えられており、それも自社経験を求めていることが同じ調査から分かります。後継者に求めることは経営意欲が一番、技術や業界に精通していなくとも意欲があれば周りのことは補完できる、と考えられているところが面白い調査結果でした。

実際には、後継者の見込みがいたとしても、自社株の問題や事業資金・債務保証などいろいろな問題があり、親族と第三者ではその対応も違っていくことが予測され、企業として何を準備しておくべきかを認識する必要があります。事業承継において必要なことは、実は廃業においても同じであり、そしてM&Aにおいても同じです。つまり、財務関係が大きな課題となるということです。

企業の存続の方法として、親族による承継、内部昇格による承継、外部招聘による承継、事業売却（M&A）とありますが、常に考えていかなければならない問題として、今期の委員会で取り組んできました。今後委員会としては、事業承継における問題の抽出を行い、その解決方法の問答集の作成を予定しています。また、事業ドメインの見直しはどの企業でも絶対に必要となりますので、会員企業が実践できるような事業の研究を行っていく予定です。現在キャラバンと称して、クラウドサーバーの利活用のセミナーを、各地協と共催で行っていますが、その他、マーケティング委員会で取り扱って欲しい問題がありましたら、ジャグラ本部にご連絡ください。

（文責：編集部）

■事業承継後の事業ドメインの変化による業績（%）

	良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	悪くなった
新たな販路開拓への取組み	35.1	31.7	19.9	8.3	4.9
新商品開発	34.9	29.8	18.6	10.2	6.5
業態の見直し・赤字部門撤廃	28.0	34.9	19.4	9.7	8.0
異業種参入	35.3	20.6	21.6	5.9	16.7
何も変えなかった	11.5	15.1	15.1	16.0	17.9

※出典：帝国データバンク 中小企業社・小規模企業社の経営実態及び事業承継に関するアンケート 2013年12月

※編集部注：事業承継に関する資料としては経済産業省「事業承継に関する現状と課題について」などもありますのでご一読ください
http://www.meti.go.jp/committee/chuki/kihon_mondai/pdf/008_03_00.pdf

Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー
AFC-566FKT+PST-44

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れている場所でも操作できます。



自動無線綴機4クランプタイプ
BQ-480

セット替えの高速化による、小ロット、バリエーション製本での高生産性を実現。1冊ずつ厚みの異なるバリエーション製本を最高で時間800冊で処理することが可能です。



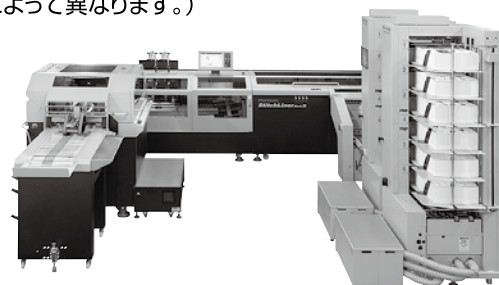
株式会社 **ホリゾン東テック**

【本社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068

【システムデザイン営業部】〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F
TEL.03(3863)5361(代) FAX.03(3863)5360

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム
StitchLiner MarkⅢ

厚みの異なる冊子に応じて各部を自動で調整、作業を中断することなく安定した高品質な製本を実現。A4S綴じ冊子は最高6,000冊/時間、A4E綴じ冊子は最高5,300冊/時間で処理することが可能です。(製本速度は紙質や紙の厚さによって異なります。)



全油圧断裁機
APC-610

幅61cm、厚さ10cmまで一度に断裁でき、プレッシャとともに、カッティングも油圧式で強力です。



www.horizon.co.jp

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

プリントメディアの総合商社

SHOWA

そろそろこのマシンもガタがきてるな… 何か新しいことを始めないと… 最近の技術についていけない…
うちも本気でカラーマネージメントをやらないと…
次の基幹システムはどうしよう… そろそろ買い替え時だな…
よその会社はどうしてるんだろう…
新システムを導入しても、使いこなせてないな… **やばい！また資材がきれてる…**
また発注ミスが… お客様との連携がうまくないな… もう少し効率よくできないものか…
最近トラブル続きだな… **またクレームだ…**
何か新しい提案ができないかな… 負担をもう少し減らせられないものか…



そんな悩みを

SHOWAが解決します！

機資材 + 技術サービス + システムサービス + コンサルティング

SHOWAなら…

- ★アフターフォローも万全
- ★ユーザー会で密に情報交換
- ★創業90年の実績
- ★軽快なフットワークが自慢
- ★提案型営業でしっかりサポート

21世紀のグラフィックアーツと共に考えるSHOWAユーザー会

コラボレーション&リサーチ
「SHOWA会」

へのお誘い

— 年間の活動 —

- 研修会 ●工場見学会 ●総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ●有志グループ活動

①お問い合わせ、入会お申し込みは事務局まで

SHOWA会 事務局 TEL:03-3263-6141
FAX:03-3263-6149

一步先ゆく

株式会社 **SHOWA**

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-7-8 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149
http://www.showa-corp.jp

JIS改正に伴う 改正法への対応等 主な変更点は4項目に プライバシーマーク (PMS) 変更の留意点①

はじめに

プライバシーマーク付与に係る JIS Q 15001:2017 が、昨年 12 月 20 日に改正された。1 月号で概要を記したが、（一財）日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より、1 月 12 日付けでプライバシーマーク付与適格性審査基準が公表された。JIPDEC では既にプライバシーマークを付与されている事業者にとって、自社の PMS 規程類の大きな変更の必要はないとしている。しかし、2017 年版要求事項は、2006 年版と構成が大きく変更されている。さらに使われている用語も異なる。各付与事業者の規程（PMS）を改定される際には規格の本文を参考に附属書 A への対応が求められる。そこで、今回の改正に伴う PMS 変更の留意点を JIPDEC の公表資料を元に示すので、今後の対応の目安とされたい。

大きな変更点は、規格の本文が他のマネジメントシステムとの近接性を図るため、規格の冒頭に ISO/IEC 専門業務指針第 1 部 統合版 ISO 補足指針「附属書 SL」が 2017 版の本文となっている。さらに附属書 A（規定）、参考として附属書 B、C、D がある。改正 JIS での主な変更点は、附属書 A において次の 4 項目となる。

- ①改正個人情報保護法への対応
- ②個人情報の管理台帳に追記する事項に「保管期限」の明記
- ③従業員の教育に盛り込む必要がある事項としての「個人情報保護方針
- ④運用の確認として日常点検や、それに伴う是正、代表者への報告など

また、該当する事業者には、「共同利用について、共同利用者間における契約で定める事項」及び「委託契約に盛り込むべき事項」として（委託契約終了後の措置）がある。

新設された要求事項

改正法への対応で新設された点は、要配慮個人情報（A 3.4.2.3）、トレーサビリティの確保（A 3.4.2.8.2 及び A 3.4.2.8.3）、オプトアウト規制の強化（A 3.4.2.8）、外国事業者への第三者提供（A 3.4.2.8.1）、個人データの消去の努力義務（A 3.4.3.1）、匿名加工情報（A 3.4.2.9）の 6 項目がある。順次、変更点をみていく。

●要配慮個人情報（A 3.4.2.3）

保護法改正により新設されたことに伴い、新規格においても項目が新設された。

「要配慮個人情報」の定義は個人情報保護法によるため、従来の「特定の機微な個人情報」とは定義が異なる。2006 年版では、a) 思想、信条又は宗教に関する事項、b) 人種、民族、門地、本籍地（所在都道府県に関する情報を除く。）、身体・精神障害、犯罪歴その他社会的差別の原因となる事項、c) 勤労者の団結権、団体交渉その他団体行動の行為に関する事項、d) 集団示威行為への参加、請願権の行使その他の政治的権利の行使に関する事項、e) 保健医療又は性生活に関する事項となっていたが、保護法ガイドラインでは、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実、身体・心身障害、健康診断結果、本人を被疑者又は被告人として刑事事件に関する手続き、少年法で保護処分等の手続きが行われたこと。――が対象となる。

●トレーサビリティの確保（A 3.4.2.8.2 及び A 3.4.2.8.3）

第三者提供に係る記録の作成、第三者提供を受ける際の確認で、個人データを第三者に提供したときは、法令等の定めにより記録を作成し保管する。第三者から個人データの提供を受けるに際しては法令等の定めによって確認を行う。

●オプトアウト規制の強化（A 3.4.2.8）

提供において、本人の同意を得ることが困難な場合で、本人の同意を得ることを要しない条件（ただし書き）が変更された。本人に通知し、本人の同意を得ることを要しない場合に限定していることとし、本人の同意を得ることが困難な場合であって、法令等が定める手続きに基づいた上で次に示す事項又はそれと同等以上の内容の事項を、あらかじめ、本人に通知するか、又はそれに代わる同等の措置を講じているとき

- 1) 第三者への提供を利用目的とすること
- 2) 第三者に提供される個人データの項目
- 3) 第三者への提供の手段又は方法
- 4) 本人の請求などに応じて当該本人が識別される個人データの第三者への提供を停止すること
- 5) 取得方法
- 6) 本人からの請求などを受け付ける方法（以下略）とされた。

ここでは本人への通知書面、個人情報の特定の記録、同意を得ずに第三者に提供している場合、当該提供が A 3.4.2.8 のただし書きに該当することの説明が必要となる。

●外国事業者への第三者提供（A 3.4.2.8.1）

外国にある第三者に個人データを提供する場合、あらかじめ外国にある第三者への提供を認める旨の本人の同意を得ていること。同意を要しないのは、要配慮個人情報の A 3.4.2.a)

～ d）及びその他の法令の除外事項に限定される。

●個人データの消去の努力義務（A 3.4.3.1）

個人情報の正確性の確保で、個人情報は正確かつ最新の状態で管理し、事業者が定めた保管期限を過ぎた個人情報の消去とその記録をとる必要がある。

●匿名加工情報（A 3.4.2.9）

法律において「匿名加工情報」とは、次の各号に掲げる個人情報の区分に応じて当該各号に定める措置を講じて特定の個人を識別することができないように個人情報を加工して得られる個人に関する情報であって、当該個人情報を復元することができないようにしたものをいう。

- 1) 法律で定めた当該個人情報に含まれる記述等の一部を削除すること。
- 2) 法律で定めた当該個人情報に含まれる個人識別符号の全部を削除すること。

匿名加工情報を取り扱うか否かによるが、取り扱う場合は、手順を文書化する必要がある。

新 JIS での主な変更点

次に、2006 年版からの主な変更点で事業者に求められることは、個人情報保護方針の追加（A 3.2.1）、個人情報の特定で台帳の整備（A 3.3.1）、個人情報保護監査責任者と個人情報保護管理者の分離（A 3.3.4）、共同利用についての契約（A 3.4.2.8）、委託契約・選定（A 3.4.3.4）、従業員に認識させる事項「個人情報保護方針」（A 3.4.5）、各部門及び階層における運用の確認（A 3.7.1）となる。

●個人情報保護方針の追加（A 3.2.1、A 3.2.2）

旧規格 3.2 の個人情報保護方針は、内部向け個人情報保護方針と外部向け個人情報保護方針に整理された。方針を周知する対象を「組織内に伝達し、必要に応じて利害関係者が入手可能」としている。加えて制定年月日及び最終改正年月日、問合わせ先についても明記する。方針の周知の対象を「一般の人が入手可能」としているが、新たに方針に追加する必要はないが『利害関係者』が追加された点は注意を要する。

※ここでの利害関係者とは、委託先や協業相手などの取引先などが考えられる。

●個人情報の特定で台帳の整備（A 3.3.1）

個人情報管理台帳に保管期限が追加され、件数が削除された。保管期限が記載されていない場合は、台帳に保管期限の項目を追加し、期限を定める必要がある。なお、件数はリスクの把握に必要となる。件数を含める場合は概数で問題はない。

●個人情報保護監査責任者と個人情報保護管理者の分離（A 3.3.4）

新規格では、個人情報保護監査責任者と個人情報保護管理者

を分離することが明確になった。ただ、従来から両者は兼務できないとしているので規程の変更の必要はない。

●共同利用についての契約（A 3.4.2.8）

A 3.4.2.8 でいう共同利用は、A 3.4.2.7 における定義に基づく。個人データを第三者に提供する場合であって、本人の同意を必要としないただし書き f）に該当する項目として、共同利用の場合、共同利用について共同利用者間で契約で定められていることが追加された。

●委託契約・選定（A 3.4.3.4）

契約によって規定する事項に、h）契約終了後の措置が追加された。従来の規程で委託先との契約に h）を盛り込むこと。

●従業員に認識させる事項「個人情報保護方針」（A 3.4.5）

従業員に認識させる事項として「個人情報保護方針（内部向け、外部向け）を教育内容に追加すること。

●各部門及び階層における運用の確認（A 3.7.1）

日常業務について各部門及び各階層の管理者は、定期的に運用の確認を行い、不適合が発見された場合は、是正処置を行っているかどうかを確認する。個人情報保護管理者が、運用の確認の状況を、定期的に、及び適宜にトップマネジメントに報告する必要がある。

※ここでの日常的な運用確認とは、A 3.7.2 における年一回の内部監査ではなく、例えば入退室の記録の定期的な確認や、アクセスログの定期的な確認など、日常的な運用確認のことを指す。それによって気づいた点（残留リスクの顕在化や、対応出来ていないリスク対策など）があれば、是正する必要がある。内容によっては、年一度のマネジメントレビューを待たずに、適宜に代表者に報告をする必要がある。

×

以上のように JIPDEC が公表した新 JIS への対応で主な変更点を記した。冒頭記したように 2006 年版から 2017 年版への移行に際しては、まず JIS の本文の趣旨を理解されたい。本文の趣旨は附属書 A に反映され、具体的な要求事項は、2006 年版の要求事項と共通性を持たせている（参考：附属書 D 目次対応表、用語対応表）。

そこで、できれば項番は 2017 年版に準拠されたい。⇒各社の規程類で JIS の項番とは異なって付番しているケースや「第〇条」といった表記は改め、項番も JIS にならって、例えば A 3.4.2.3……という表記に統一され、2017 年版の通りに付番することをお勧めする。

次号では新 JIS 要求事項の規格本文について解説します。

（文：ジャグラ プライバシーマーク審査センター長 高藤成）

【参考】新 JIS Q 15001:2017 の URL

https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=JIS Q 15001:2017



ようこそ、
可能性。

RICOH
imagine. change.

商用印刷や企業内印刷の最前線では、あらゆるシーンに可能性がひそんでいます。

プロの現場の期待に応えるのは、さらなる高品質と用紙対応力を磨きあげた RICOH Pro C5200S シリーズ。

この1台から、新たな付加価値を生み出すステージが始まります。



RICOH Pro C5210s/C5200s

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

※写真はRICOH Pro C5210Sにオプションを装着したものです。

プロ、体感。

RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース

RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的に開催中。
お問い合わせ：050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。



この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。

* iPhone/iPad/Android™ アプリケーション「RICOH CP Clicker」(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧ください。

株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6
リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



Japan.
Endless
Discovery.

インバウンドを
ビジネスチャンスに
つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



多言語
テキストウィンドウ
表示



多言語
音声読み上げ
機能



動画・音声
リンクの埋込み



配信効果
測定



配信エリア
指定



閲覧履歴による
表示最適化



自動翻訳で最大7言語に対応



日本語



英語



韓国語



中国語
簡体字



タイ語



中国語
繁体字



ポルトガル語



www.morisawa.co.jp

詳しくは [エムシーカタログ](#)



モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

※iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。※AndroidはGoogle Inc.の商標です。

GP認定制度について③

VOC排出を抑制し、社員の健康を守りましょう！

(株)興栄社(東京・城東)

ジャグラ副会長(前環境委員長) 菅野 潔



「環境対応は今や労働安全の一部です!」。グリーンプリンティング認定制度(以下「GP認定制度」)の重要性を解説する本連載。最終回となる今回はVOC対策の重要性についてまとめてみました。

×

私たちの業界は様々な作業工程でVOCを発生させており、環境汚染はもとより、そこで働く人の健康管理を損ねる恐れがあります。従って、社員の健康を守るクリーンな企業、そして周辺住民や取引先からの信頼度向上につながるCSR(企業の社会的責任)を真剣に考えた営業活動を進める必要があります。

VOCとは

VOCは揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds)の略称で、常温で蒸発・気化する有機化合物です。大気中の光化学反応によりPM2.5を生成するなど、光化学スモッグを引き起こす原因物質のひとつとされています。

印刷会社で発生するVOCには、印刷インキ、洗浄剤、湿し水等があげられます。また、自動車の排気ガスも該当します。

印刷インキとVOC

印刷インキには石油系の鉱物油が含まれており、これが気化することで作業環境に影響が出ます。そのため、揮発性の低い植物性油に一部変えた大豆油インキが開発されましたが、最近になって大豆以外の植物由来の油や、使用済みの食用油を混合した植物油インキの利用が主となってきています。また、ノンVOCインキや紫外線で固着するUVインキが利用されてきています。

これらは、インキメーカーの努力によるものであり、我々は作業工程において代替品の利用を進めることが重要です。さらに、少しでも作業現場にVOCを排出しないように、常にインキ缶の蓋を閉める、使用済ウェスは蓋付きのポリバケツに入れるといった習慣づけが健康管理上必要なこととなります。

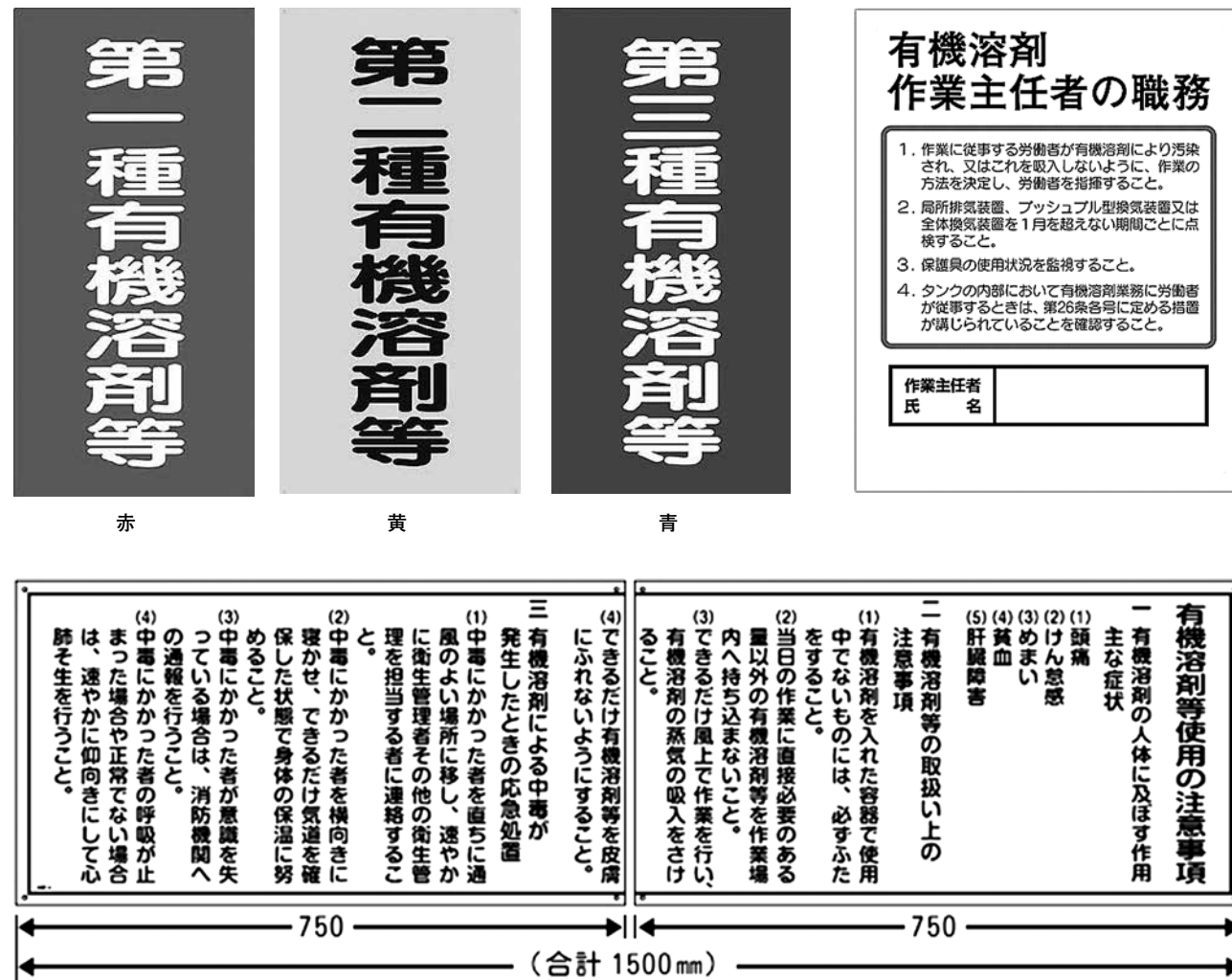
洗浄剤とVOC

洗浄剤には、エーテル、ジクロロメタン、1,2ジクロロプロパン、ノナン、キシレン等のVOCが含まれます。少し前に発生した胆管癌の問題以降、ジクロロメタンが含まれた洗浄剤は販売が抑制されています。それでもまだ揮発性が高いため、使用する際には注意が必要です。

使用する側の注意点としては、作業現場の換気を良くする、空調や扇風機などで高濃度の蒸気を拡散させないことや、大量に使用する際には呼吸用保護具を着用する等の対応をすることで作業環境は改善されます。

湿し水とVOC

湿し水で最もよく言われるのは、IPA(イソプロピルアルコール)5%以下での使用です。湿し水は、エッチ液とIPAを水に混ぜたもので、非画線部に印刷インキが付着することを防ぐために刷版の非画線部を湿らせる役割をする液体ですが、既に多色刷り印刷機ではノンIPA化湿し水が利用されるほか、水無し印刷機も販売されています。しかし、企業においては新たな機器の導入というよりも、現状と同程度の性能が発揮できる代替品(IPAの機能をエチレングリコールやプロピレングリコールで代替したもの)の利用が望ましいといえます。



有機溶剤取扱主任者の選任と掲示物

労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則では、「有機溶剤取扱主任者技能講習を修了した者のうちから、有機溶剤取扱主任者を選任しなければならない。」と定められており、その講習は都道府県ごとに定期的に開催されています。また、使用している溶剤の種類により、「第一種～第三種

有機溶剤等」「作業主任者の職務」「有機溶剤等使用の注意事項」の掲示が義務付けられています。

GP認定制度ではこれまで解説してきた内容をより幅広く具体的に整理しています。クリーンで効率よい企業づくりのために、ぜひチャレンジしてみてください。

(連載終わり)

あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

特長1 掛金が割安です(例:30歳男性、1口290円/月)

特長2 死亡時保障額は最高1600万円

特長3 事故による入院もワイドに保障

特長4 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます

特長5 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局・酒井まで

tel.03-3667-2271

UVインクジェット
方式による
全く新しい
エンボス表現

デジシルク®

スタンダード

「デジシルクサンプル」を
さわってみて!

UVインクジェット
デジ

作例-1
商品名を浮き立たせて
インパクトを与えれば、
認知度アップにも繋がります。

工夫次第で低コストで
インパクトのある
販促ツールが作れます

作例-3
金属などのメタリックな質感に。
中間調表現でディープノライトも
自由自在。
より強調したい表現にも最適です。

作例-2
水滴画像に加工して
みずみずしさを強調。
お客様への訴求効果を
アップします。

作例-4
白地/黒地でも際立つ透明効果は、
デザインのセンスアップにも
お勧めです。

デジシルク®の特長

最高70μ
の
厚盛感

中間調の
再現が
可能

少ロット
でも、
低コスト

環境
配慮型の
印刷加工



【お問合せ先：なんでも相談窓口「プリントデスク」】

0120-269-132

【窓口受付時間：平日(月～金)9:00-17:00】
E-mail: support@lithmatic.co.jp

サービスのご案内 <http://www.lithmatic.net>

Lithmatic
東京リスマチック株式会社



株式会社日本開発グループ
JAPAN Creative Platform group
<http://www.jcpg.co.jp/>



豊富なラインナップの
モトヤフォントが
使い放題!

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION

より使いやすく、
そして自由で安心な、
理想のフォント環境を実現!

豊富な書体数!

モトヤLETS書体がすべて使える!

使い放題!

年会費のみですべて使い放題!

コスト削減!

計画的な予算立てでコスト削減!

わかりやすい!

1PCにつき1ライセンスの契約!

Power Up Tool Kit の無償提供!

便利な各種プラグインやツール・多種多様な素材集などの
デザインサポートツールがすべて無償で使える!

仕様・ご利用料金について

使用許諾	1PC 1ライセンス
契約形態	年間契約 3年コースまたは1年コース
提供フォント (基本セット)	モトヤコレクション 343書体
対応OS	Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境) Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース
入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 24,000円+税/1PC/1年間
1年コース
入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 36,000円+税/1PC/1年間

株式会社 **モトヤ**
<http://www.motoya.co.jp/>

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931 (代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711 (代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

1.10 第53年度第四回理事会を開催

中村会長の続投を内定、次期予算方針も決まる

ジャグラは去る 1 月 10 日（水）、ニッケイビルにて第 53 年度第四回理事会を開催した。

×
開会に先立ち、増田光仁理事が昨年 12 月 26 日に急逝し、本年 1 月 6 日に家族葬が行われた旨を報告し、一分間の黙祷を捧げた。

第一号議案 スケジュールに関する件

省略（巻末スケジュールを参照）

第二号議案 役員推薦委員会の中間報告に関する件

役員推薦委員会の検討の結果を笹岡理事より報告した。
●報告内容（抜粋）
委員会では、会長候補には誰が良いか、各地協に聞いたところ、満場一致にて中村会長に続投をお願いすることを決した。その旨を中村会長に要請したところ内諾を得た。また、専務理事候補・常務理事候補・監事の内一名の候補の推薦会長候補に、専務理事候補、常務理事候補、監事の内一名の候補の意向を確認したところ、全員、留任して欲しい旨を確認した。
《検討の経緯》
質問・意見を諮ったところ、異議なく、満場一致で承認した。

第三号議案 次期予算に関する件

次期予算の方針について、中村会長より提案し、事務局より補足説明をした。
●次期予算の方針について
ニッケイビルの三階空室は一年半に及び、この間、家賃収入がない状況で予算に食い込んできている。幸い最近、入居が決まったが、ニッケイビルの借入金返済が終わるまでの今後四年半は予算を切り詰めていきたい。そのため次年度は 1000 万円前後の予算を削減していきたい。ただし、地協の活性化は気になっているので、今までとは違った形でセミナーの助成金等の形で支援していきたい。

〔主な発言〕
・予算を削減するなら、組織拡大の賞金はやめよう。
・組織拡大の賞金は励みになっている現実がある。
・SPACE-21 に事業を任せるような話があったがどうか？
・委員会に SPACE-21 のメンバーを入れたらどうか？
・青年部は青年部のままの活動が良い。ジャグラの事業と青年部の事業は違う。

・逆に SPACE-21 から提案があると面白い。
・SPACE-21 は「コンパクトでも人が集う活動」がこの二年のテーマ。予算は残すようにしている。

《検討の経緯》
質問・意見を諮ったところ、異議なく、満場一致で承認した。

第四号議案 福岡文化典の時間割に関する件

福岡での次期総会は役員改選があり、時間割が厳しい状況になっているため、その対応が検討された。対応策としては、「A：このまま福岡の案の通り進める」、「B：福岡において時間を変更してもらう」の二案がある。

〔主な意見〕
・時間割は、もっと具体化する中で変更すれば良い
・変更することに賛成。それより広告の協力をしよう
・広告収入はまだ目標に達していないとのことなので、ジャグラも協力していきたい

《検討の経緯》
対応策 B にて実施することを福岡にお願いすることにした。

第五号議案 個人情報保護方針の変更に関する件

昨年 12 月 20 日に JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム要求事項が公表されたので、ジャグラの個人情報保護方針を JIS Q 15001：2017 と改正個人情報保護法（平成 29 年 5 月 30 日）に合致するよう更新したい旨、提案があった。
※編集部注：提案詳細は省略。ジャグラ HP でご確認ください。

《検討の経緯》
質問・意見を諮ったところ、異議なく、満場一致で承認した。

第六号議案 事業報告に関する件

省略（誌幅の関係により次号以降で紹介します）

第七号議案 その他に関する件

福岡大会の広告のお願いなどがあった。

以上

●出席理事・監事	
会 長	中村耀
副 会 長	熊谷正司、樋貝浩久、菅野潔、佐藤順、岩下登、池邊寛
専務理事	冲敬三
常務理事	守田輝夫
理 事	大橋邦弘、岡澤誠、野田晃司、早坂淳、齋藤秀勝、青木滋、中村盟、吉岡新、笹岡誠、原田大輔、谷川聡、佐藤元、山本耕司、宮崎真
監 事	山崎泰、池上晴英
●欠席理事・監事	
理 事	柳田道、尾形文貴、伊藤政美、中越忠男
監 事	前沢寿博

ジャグラ|情|報|チ|ャ|ン|ネ|ル|のご案内

ジャグラは各種情報チャンネルを利用して会員の皆様に情報提供しています。基本は毎月皆様のお手元に郵送する本誌『グラフィックサービス』ですが、教育・技術／経営セミナーなどの情報提供は動画サイト「ジャグラ BB」が充実しています。また、最近では Twitter や Facebook などの SNS も活用して情報発信していますので、ぜひ一度、ご覧になってみてください。

	媒体名 / 更新頻度	内 容	関連 SNS/ その他
機 関 誌	グラフィックサービス 【月 1 回】	ジャグラの総合情報誌 ①ジャグラからの情報・お知らせ全般 ②「紙媒体」と「電子版」で提供	●紙媒体 毎月下旬、会員宛に郵送 ●電子版（PDF） 毎月中旬、ジャグラ公式 HP で公開（誰でも閲覧可能）
公 式 H P	 【随 時】	ジャグラの公式サイト ①各種情報、お知らせ、アーカイブ、申請書式など ②機関誌の発行サイクルでカバーできない情報については本 HP でご案内します https://www.jagra.or.jp/	●Twitter https://www.facebook.com/jagra1955/ ●メルマガ 現在準備中
動 画 サ イ ト	 【随 時】	印刷業のための動画サイト ①教育・技術番組／経営セミナー／企業ルポ・経営者インタビューなど ②ジャグラ会員は ID 登録により全番組が視聴できます https://www.jagrabb.net/	●Twitter https://twitter.com/jagrabb ●YouTube https://www.youtube.com/user/jagrachannel
公 式 ス ク ー ル	JaGra プロフェッショナル DTP & Web スクール 【随 時】	ジャグラ直営スクールの公式サイト ①DTP、Web、ビデオの各種コースを開設 ②Adobe 認定スクール https://www.jagra.or.jp/school/	●Facebook https://www.facebook.com/JaGraSchool/ ●Twitter https://twitter.com/jagra_school ●ブログ http://jagraschool.hateblo.jp/
特 設 サ イ ト	年賀状デザインコンテスト 【随 時】 ジャグラコンテスト InDesign 【随 時】	https://www.jagra.or.jp/nenga2019/（4.1 公開予定） http://jagra-contest.com/	●Facebook https://www.facebook.com/jagracontest/
F A X ・ D M ・ E メ ー ル	   【随 時】	機関誌や公式 HP で間に合わない緊急情報などは、FAX・DM・E メールでご案内します	
メ ル マ ガ	メールマガジン 【月 1 回予定】	ジャグラ BB を中心とした情報を発信	受信には「ジャグラ BB」サイトにて、ID 登録が必要です
そ の 他	日本自費出版ネットワーク 【随 時】	自費出版のポータルサイト http://www.jsjapan.net/	NPO 法人日本自費出版ネットワークが運営しています

高品位フルカラーデジタル印刷機

Impremia C Series

インプレミアCシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。当社開発のカラーマッチングソフトウェアK-ColorSimulator 2との運用でオフセット印刷との容易なカラーマッチングを実現します。プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに呼応。オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

その仕事、
KOMORIのPODに
お任せください！

POD特設サイトにて
ラインアップ・活用事例を紹介中



D i g i t a l O n D e m a n d : T h e N e x t K o m o r i S o l u t i o n

業・界・の・動・き

ジャグラ関連 | 日印産連 | 印刷業界全般 | 行政情報 etc.

ジャグラ

12.2 大分のセミナーに全国から 55 名が参加 Next-Oita (大分県支部青年部)

大分県支部青年部 Next-Oita(旧豊翔会、尾形晴義代表)は、昨年 12 月 2 日、ホルトホール大分において、年末恒例のセミナーを開催しました。

×

Next-Oita は毎年 12 月にセミナーを開催しています。今年のテーマを選定するにあたり「今、知りたいこと、興味のあること」をメンバーで協議したところ、「中心部と地方との差、地方にいても勝負はできないか?」という話がでて、今回の講師として当地在住の松岡勇樹氏にお願いすることになりました。

松岡勇樹氏が代表取締役を務める(株)アキ工作社は、大分市内から離れた国東市安岐町にあり、廃校となった小学校を国東市から借り受け、事業の拠点としています。今回の



大分青年部によるセミナーには全国から 55 名が参加した



アキ工作社による d-torso

セミナーでは「国東時間」と「ものづくり」についてお話しいただきました。

「国東時間」を提唱したのは、「日頃の慌ただしい生活の中で、自分たちの時間を過ごしているか?」と感じたことがきっかけだったそうです。

「ものづくり」では、建築家であった松岡氏が 1995 年に考案し、製造・販売した組立式ダンボール製マネキンを主な事業とし、以来、市場からのリクエストに応えながら様々な分野で商品開発を行ってきましたが、その設計コンセプトの背景にあるのは常に「建築的思考」だということです。

d-torso (アキ工作社が開発した立体造形システム) 製品のモノづくり、アキ工作社のビジネス、そこに参加する人々の暮らし、地域共同体としての役割、すべてが一つのコンセプトの延長線上で設計されています。d-torso 製品は、国内はもとより、北米、ヨーロッパ、アジア、中東など世界の国々に輸出されており、「これからものづくりを通して、国東の地から世界に向けて価値ある情報を発信し続けたい」と語っていただきました。

なお今回のセミナーには、福岡・熊本・鹿児島・大阪・東京・山梨等の SPACE-21 メンバーも含め、総勢 55 名の方々にご参加いただきました。

(寄稿: 同会・薬師寺順平)

日印機協

1.17 新年互礼会を開催

中村ジャグラ会長・菅野東グラ会長も出席

日印機協(幅和弘会長)は、1 月 17 日、東京・銀座クレストンホテルにて新年互礼会を開催、40 名余りが新年の賀詞を交換しました。

×

新年互礼会は、開会の辞、幅会長挨拶、来賓紹介に引き続き、中村耀ジャグラ会長が祝辞を述べ、菅野潔東グラ会長による乾杯の発声で開宴。年男・年女への記念品贈呈と、福引き大会などが行われ、大盛り上がりの新年会となりました。

ジャグラ

1.19 新春祝賀会を開催

宮城県支部

宮城県支部（熊谷晴樹支部長）は、1月19日、宮城県仙台市江陽グランドホテルにて新春祝賀会を開催、30名余りが新年の賀詞を交換しました。

×

新春祝賀会に先立ち、永年勤続従業員表彰が行われ、支部会員事業所に勤務する従業員5名が表彰されました。続いて新春祝賀会に移り、支部長挨拶、宮城県印刷工組、ジャグラ本部の祝辞の後、乾杯で開宴。祝賀会では、BINGOゲームが行われ、たくさんの景品が用意されたこともあり、大盛り上がり新年会となりました。

ジャグラ

1.22 新春賀詞交歓会に250名が参加

東京グラフィックス（東京地協）

東京グラフィックス（菅野潔会長）は1月22日、上野東天紅において新春賀詞交歓会を開催しました。参加者は来賓合わせ250人。

×

当日は午後から雪がちらつきはじめ、交歓会を開始する頃、会場付近は一面の銀世界となりました。交歓会は菅野会長から東グラの事業であるビジコン！や団体課題別事業



菅野東グラ会長



中村ジャグラ会長



よいしょの掛け声で鏡開き

の進捗報告を含めながらの新年挨拶で始まり、中村耀ジャグラ会長、東京都・小寺裕之課長、日印産連・神戸好夫専務理事各氏からの祝辞、交歓会に出席した新入会員5社による自己紹介、ビジコン！の表彰式に続いて、日本印刷機材協議会・幅和弘会長の発声で開宴しました。

今回のビジコン！は50件を超える応募となりましたが、支部毎に件数を集計、最下位の支部長には罰ゲームが科されることに……。今年の最下位は新宿支部で、中村盟支部長が戌年にちなんで犬の着ぐるみを着て反省の弁を述べていました。

カンジャマ・マイムのパントマイムなどのアトラクションもあり、大いに盛り上がった交歓会は、名残惜しくも青木滋副会長の中締めで散会となりました。

（記事提供：東グラ事務局・吉野）

ジャグラ

1.27 新春ミーティング開催

SPACE-21 東北ブロック

SPACE-21 東北ブロックは1月27日、秋田市において新春ミーティングを開催。当日の大雪にもかかわらず、岩手・宮城・秋田から青年部のメンバー10名が集結しました。

×

この新春ミーティングは、今回で連続6年の開催となります。当日はまず、青年部会員でもある秋田協同印刷さんの工場見学が行われました。同社はワンストップサービスを構築し、首都圏等からの受注を伸ばされていますが、その生産力の高さは参加者一同から感嘆の声が出るほど。

その後、銘酒「高清水」の醸造元である秋田酒類製造の酒蔵を見学。日本酒が出来るまでを細かに見学し、秋田の酒造り文化にも触れる事が出来ました。お楽しみの試飲での、残り10分からのメンバーの追い込み力は流石で、酒どころ東北を感じずにはいられませんでした（笑）。

続いて、オリエンテーションと懇親会は秋田郷土料理のお店ふじ繁で開催。佐藤圭一幹事進行によるオリエンテーションでは熱い議論が交わされ、懇親会ではジャグラ秋田県支部の滝本副支部長も交えながら、きりたんぼ鍋と旬のお刺身、高清水のお酒で一同楽しく親睦を深めました。その後の懇親も夜遅くまで続き、東北の絆と団結力が更に強まる日となりました。

（寄稿：秋田点晴会・熊谷健司）



SPACE-21 東北ブロックの新春ミーティングの様相



工場見学（左上）と酒造見学（ほか3点）

TOPICS

製本技術で特許を取得！

—— 旬日良居タイムス / 山口県支部

いささか旧聞に属しますが、山口県の旬日良居タイムスさんが、製本技術で特許を取得した旨、昨年の全国協議会の地協報告でお知らせいただきましたのでご紹介します。

×

冊子の中に申込書などの付属書類を綴じこみ、「記入した後、切り取って返送してください」といった印刷物は数多い。これまではミシン目加工を施し、切り取ってもらうケースがほとんどであったが、付属書類が本体の規格サイズより小さくなってしまったため、「保管しにくい」「切り取りの際に破損する」などの欠点も多かった。

「楽トーレ君」と名づけられた同社の新技術は、付属書類

地元紙（中国新聞 / 昨年9月6日）でも紹介されました



増田理事、急逝

新年号のなかむら通信、本号の議事録でも触れていますが、増田光仁理事が昨年12月26日に急逝されました。享年74。ご親族より年明けに連絡があり、1月6日に家族葬が営まれ、沖専務はじめジャグラ役員が参列して、最後のお別れをしました。

●主な役職

※一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 / 常任理事・理事(3期6年)、CSR(BCP含む)委員長
※公益社団法人東京グラフィックサービス工業会 / 理事(3期6年)、CSR事業BCP委員長



※東京グラフィックサービス工業会 / 港支部長
※一般社団法人日本印刷産業団体連合会 / 知的財産部会委員
※港区産業団体連合会 / 副会長、地域防災委員長

●主な略歴

※昭和18年(1943)1月生まれ
※平成10年7月：㈱ケイ・エム・アイネットワーク設立、代表取締役役に就任
※平成12年4月～17年3月：社団法人東京グラフィックサービス工業会 理事(事業担当理事)
※平成14年9月～16年9月：社団法人日本グラフィックサービス工業会 常任理事
※平成20年4月：社団法人東京グラフィックサービス工業会(現：公益社団法人) 理事
※平成26年6月：一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 理事

新 知 孔 版

懐かしき謄写印刷とその魅力

—— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長（中央印刷株）
山形謄写印刷資料館 館長

後 藤 卓 也

続編

第17回：孔版界の写楽、孔版の名づけ親 織田子青

謄写印刷は、またの名を孔版印刷、俗称ガリ版印刷と呼ばれています。これまでの回はその表記を「謄写印刷」としてきましたが、今回だけ「孔版印刷」と表記したいと思います。というのも、堀井新治郎が1894年（明治27）に謄写版を発明してから「謄写印刷」と表記していますが、これを初めて「孔版印刷」と表記したのが、織田子青という人物だからです。

織田子青は、1896年（明治29）に現・愛媛県西条市の旧小松町石根に生まれ、1918年（大正7）から1925年（大正14）まで東京に在住、小学校で教師を務め、その後、愛媛県今治市に移住、今治実科高等女学校で教鞭をとりました。子青は、書道・印刻・漢詩・俳句等に優れ、小学校教師の傍ら童謡を書き、1922年（大正11）に童謡集「銀の種」を婦人文化研究会から発行しています。特に書道家として著名で、1928年（昭和3）に組織した「書神会」は最高時に四国を中心に7000人の会員を有し、現在も活動を続けています。長命で1984年（昭和59）に88歳で亡くなりました。

1926年（大正15）、子青は1月に「孔版秘法教書」、6月に「孔版技法」、7月に「孔版印刷法」「孔版術大成」（和装本）、12月に「孔版術大成」（洋装上製本）と次々と教則本を執筆・印刷・発行しました。筆者の手元に7月10日印刷、15日発行の「孔版印刷法」があります。織田子青自らが執筆・筆耕し、今治実科高等女学校教諭玉井恵子・白崎堅子が印刷したものです。その冒頭に孔版宣言とも言ふべき力強い文章が掲載されています。

宣 言

謄写版を最も簡単にそして合理的に。「孔版」と呼ぼう。そして之による印刷芸術の王国を建設しよう。

大正 15 年 1 月

というもので、草間京平が「謄写印刷は磨かれざる宝石だ、

われわれは、その研磨師だ！」という「黒船社宣言」を彷彿させるもので、孔版（謄写）印刷の2大宣言といってもいいでしょう。

織田子青については、書道の分野では大家として評価が高いのですが、孔版印刷においては、わずかに第7回で紹介した若山八十氏が編集発行した孔版機関誌「孔版」第82号（1951年（昭和26）8月1日発行）で8ページにわたって「孔版と命名した最初の人、織田子青さん」で詳しく述べられているのが唯一で、あとはほとんど触れられた事はありません。

筆者は孔版印刷指導の先駆者ともいうべき織田子青を「孔版界の写楽」と呼びたいと思います。東洲斎写楽は、1794年（寛政6）5月から翌年1月にかけてのわずか10か月間に、突然登場して145点余の作品を発表し、突然消えてしまった江戸時代中頃の浮世絵作家です。織田子青は1926年（大正15）のわずか1年間に、突然数冊の孔版指導書を刊行しただけで、その後は孔版関係の指導書を全く刊行しないばかりか、各種孔版機関誌に投稿する事も、指導者として活動する事も無く、といって夭折した訳でもなく、88歳の長命で没したにもかかわらず、わずか1年間で孔版印刷史から忽然と姿を消してしまったのです。おそらく拡大発展した「書神会」の仕事が大変忙しく、孔版印刷からは引退状態であったからと推測されます。東洲斎写楽が誰であったかは邪馬台国の位置と並んで最大の日本史ミステリーで、阿波藩能役者説が最も有力ですが、能役者かその他の仕事と兼任していた写楽が、その他の仕事が忙しくなって引退したのではと筆者は想像します。

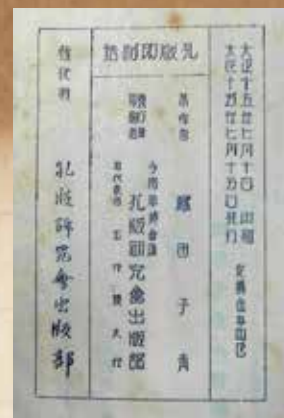
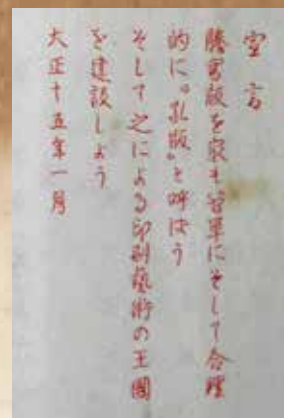
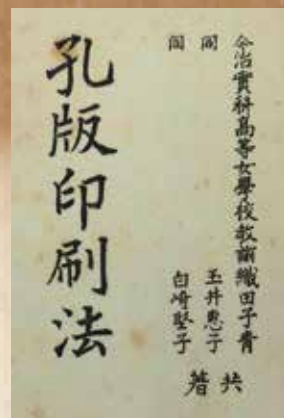
1951年（昭和26）に若山八十氏が技術指導で四国に赴いた時に織田子青を訪問、その訪問記が前述した「孔版」82号の記事です。以下大部分はこの中の文章から参考・引用させていただきます。

●「穴版」となっていたかもしれない「孔版」

「孔版」82号に面白い記事が載っています。「孔版」の命名についてのエピソードです。長くなりますが丸ごと掲載させていただきます。

「孔版」という命名の由来であるが、これにはなかなか面白いおかしい話を承った。（以下は若山八十氏の織田子青インタビュー記事）

この「孔版」という名称は別にはじめから考えていたのではなく、いろいろなものを製版しているうちに、版材による木版・鉛版などに対する「紙版」と呼ぶ人もあったが、版性による「孔版」というのが一番適当しいと思って、こ



「孔版印刷法」
左から扉、孔版宣言、奥付

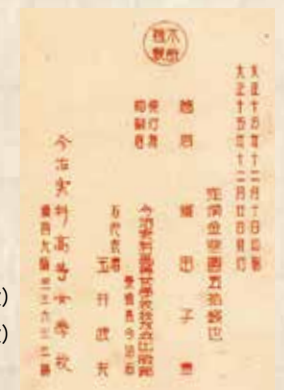
「孔版印刷法」のイラスト（2点とも）



若山八十氏「孔版」第82表紙と本文記事



「孔版術大成」 表紙と扉（上段）
女学校印と奥付（下段）



れに落付いたわけだが、これは初め実は単的に「あな（穴版）」としようと思ったが、ところが何しろ勤務先が女学校なのでこれは一寸都合が悪いかといって音読にして「ケツ版」ではなおさらおかしいので、文字を変えて「孔版」としたのである。故に穴と孔の文字の本来の意味の相違から「孔」を選んだのではないのであると云うことであった。がしかし織田さんの窮余の策であったこうした考えが偶然にも初め穴の字よりは意義深く且的確であることがわかったのである。

織田子青が最初に「穴版」と呼んでいたとすれば、「孔版」でなくて「穴版」と呼ばれていたかもしれないと考えたと面白いエピソードです。1894年（明治27）の謄写印刷発明から、大正後期までは、堀井謄写堂が発行した製品カタログに製版・印刷の簡単な方法が載っていますが、それ以外に本格的な教則本は作られなかったといってもよく、「孔版」82号の若山八十氏の記述によれば、1925年（大

正14）の久保哲「紙版術講義」和泉清洲「実験謄写印刷術」が最初の教則本で、その後織田教則本が登場すると記されています。織田教則本は四国地方の一部の人たちだけしか目にしていないかと思ったところ、大正15年に発行した孔版教則本の総合計は2000部に達し、全国に広く行き渡ったというから驚きです。「孔版術大成」は254ページ全てを筆耕手刷りしているわけで、今治市長が序文、今治実科高等女学校長が跋文を書いていて、同校印が印刷してあり、発行元となっていますので、製版は織田子青先生で、創立二十周年記念に、印刷は学校あげて制作していたのかもしれませんが、その労力たるや凄いのがあります。

昭和初期、草間京平や、「日本謄写藝術院」の主要同人を始め、さまざまな人たちが技術向上を目指して教則本を制作・発行しました。おそらくそれらの人たちが参考にしたであろう教則本を最初期に作った織田子青の業績が再評価されるべきと思います。



ジャグラは一般財団法人日本情報経
済社会推進協会指定のプライバシー
マーク指定審査機関です

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄
酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)
斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)
藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー/広報委員)
日経印刷(株) (校正のみ)

組 版 = Adobe CS6/CC
フォント = モリサワ OTF ほか

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フィルム XP-1310R
東レ TWL-1160F

刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX

印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P

ハイデルベルグ社 SORD

インキ = DIC

用 紙 = 三菱ニューVマツ FSC-MX 菊利 62.5kg

※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作
られた紙)とベジタブルインキ(環境配慮型インキ)を
用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>



ジャグラ スケジュール表

2018.1

- 5日 仕事始め
- 9日 福岡県支部新年交歓会→沖専務理事
- 10日 理事会、日印産連新年交歓会(ホテルオークラ)→中村会長・沖専務ほか
- 11日 大阪府支部新年互例会
- 12日 大分県支部新年会、製本新年会
- 15日 印刷工組新春の集い(パレスホテル)→中村会長、プライバシーマーク現地審査(秋田)
- 16日 プライバシーマーク現地審査(秋田)
- 17日 広報委員会、日印機協新年互例会(銀座クレストンホテル)→中村会長・沖専務・守田常務
- 18日 日印機工年始会→中村会長・沖専務
- 19日 宮城県支部新春祝賀会→守田常務、千葉県支部新年合同互例会、愛知県支部新年大集会→沖専務
- 20日 北陸地協新年会(富山)→中村会長、長野県支部新年祝賀会(長野)
- 22日 東グラ新年会(東天紅)→中村会長・沖専務ほか
- 24日 プライバシーマーク現地審査(茨城)
- 25日 プライバシーマーク現地審査(東京)
- 26日 神奈川県支部新年会→沖専務、岩手県支部新年会
- 29日 プライバシーマーク現地審査(長野)
- 30日 東グラ理事会→沖専務

2018.2

- 1日 SPACE-21 総会打合せ→谷口 FACE 会長・事務局、ジャグラ次期年間スケジュール打合せ→中村会長・沖専務・事務局
- 2日 SPACE-21 石川セミナー(金沢)
- 6日 プライバシーマーク審査会
- 7日 Page2018 開会式→中村会長・吉岡理事、プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 8日 プライバシーマーク現地審査(京都)、ジャグラコンテスト専門委員会議
- 9日 財政委員会、運営基盤戦略会議、GCJ 新年会
- 10日 PrintNext2018→中村会長・SPACE-21 ほか
- 11日 SPACE-21 幹事会
- 20日 プライバシーマーク現地審査(神奈川)
- 21日 マーケティング委員会、日印産連環境優良工場表彰選考委員会→沖専務、日印産連価値創出委員会→沖専務
- 23日 広報委員会
- 26日 個人情報保護セミナー
- 27日 プライバシーマーク現地審査(千葉)、プライバシーマーク審査員研修

2018.3

- 1日 日印産連情報セキュリティ部会→野田理事
- 2日 POD 部会
- 14日 プライバシーマーク審査会、日印産連ステアリング・コミッティ→中村会長
- 15日 日印産連専務理事連絡会議→沖専務、東グラ理事会→沖専務、プライバシーマーク審査員研修
- 16日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 22日 日印産連理事会→中村会長・菅野副会長、印刷図書館理事会
- 23日 理事会

編集後記

東京で20cmを超える雪が降り、交通機関をはじめ混乱したニュースをご覧になった方も多いと思います。雪国の方からすれば「20cmで何をしているのか」と思われる方もいらっしゃると思いますが、誠に汗顔の至りです。当日は東グラの新年会が予定されていたこともあり、ジャグラ事務局は早退組と新年会お手伝い組に別れて対応しました。東グラ新年会では雪で欠席の方も5名ほどいらっしゃいましたが大半の方にご出席いただきました。ご出席いただいた方には後日、記憶に残る新年会になったとの評価をいただき恐縮の極みですが、本音では、来年は雪がない新年会になることを希望しています。(T.M)

2018年2月号 ジャグラBB HOT NEWS

今月のおすすめ番組

最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



JaGraニュース2018 Vol.398

賛助会員企業訪問 アドビ システムズ(株)

2018年1回目のジャグラニュースは、賛助会員企業訪問です。影山レポーターがアドビ本社にお邪魔しました。その筋では超有名人である岩本崇氏が出演! 影山レポーターと岩本氏の対談をお楽しみください。(時間:13分/無料配信)



ワザコレ! No.04

投稿者:㈱ニシキプリント

「ワザコレ!」は「技」をテーマにジャグラ会員から投稿映像を集め、作業効率アップを目指すプロジェクトです。No.04では広島県支部・㈱ニシキプリントから届いた名刺断裁機の切り屑処理のワザをご紹介します。(時間:1分/会員限定番組)



ワザコレ! No.05

投稿者:㈱ニシキプリント

「ワザコレ!」No.05は、広島県支部・㈱ニシキプリントからの投稿映像第2弾。印刷用紙の台車に穴を開け、運搬作業を楽にするワザをご紹介します。現場で即実践できる内容です。No.04とあわせてご覧ください。(時間:40秒/会員限定番組)



【シリーズ】インサツノオト。

No.01 ハイデルベルグ プラテン印刷機

新シリーズ「インサツノオト。」印刷会社のさまざまな「音」をお届けするこの番組。記念すべき第1回は、ハイデルベルグ社のプラテン活版印刷機の音をお届けいたします。協力:江戸堀印刷所様(大阪府大阪市)(時間:1分42秒/無料配信)



【シリーズ】知らないと損をするWordの仕事術 No.01~06

オフィスワークに欠かせない文書作成ソフトWordについて、仕事の効率アップにつながるワンランク上のテクニックを紹介する新シリーズが登場! 最新巻のNo.6ではリボンタブの活用について解説します。(時間:各巻2~5分/会員限定番組)



【シリーズ】知らないと損をするExcelの仕事術 No.01~10

DTPソフトは使いこなしているけれど、Excelは基本機能しか知らない...そんなDTPオペレーター必見の新番組が登場! 仕事で即使えるExcelテクニックを影山史枝講師が伝授します。(時間:各巻2~10分/会員限定番組)

動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」「インサツノオト。」で配信する投稿映像を募集しています。自社で編み出した仕事の裏ワザ、自慢の印刷機を動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。

ワザコレ!動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。
応募先メールアドレス:jagrabb@jagra.or.jp

スマホで
撮影した動画も
受け付けます!



ジャグラBB 新規ID登録がお済みでない方は、下記よりお手続きください
https://www.jagrabb.net/app_mail.php





ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

RMGTは2008年から、LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。

省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、短納期・生産性向上・環境印刷によって、

オフセット印刷の世界を様変わりさせました。

発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として蓄積したノウハウと技術力で

RMGTはオフセット印刷に関わる、お客様の様々な課題にお応えしています。

LED-UV PRINTING SYSTEM



RMGT 10
1050LS-5 (菊全判 5色印刷機)



drupa 2008
世界初の実機搭載、菊四裁寸延び機を
技術展示

JGAS 2009
菊全判4色機に搭載し、発表

drupa 2012
両面カラー即乾印刷に対応する
A全判8色機を出品

drupa 2016
厚紙仕様の菊全判機に搭載して
印刷実演

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8 TEL 03-3927-3300

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>